



2024年のラ・フォル・ジュルネ(LFJ)は、音楽の「オリジン（起源、ルーツ）」に立ち返ります。幾世紀にもわたり、世界のあらゆる国々の作曲家たちをインスパイアしてきた様々な音楽の伝統に、スポットライトを当てます。

まさに「音楽の父」の名にふさわしいJ.S.バッハでさえ、悠久の時と文明のつぼに深く根を下ろした長い音楽の伝統を受け継いでいました。そして彼以後の作曲家たちは皆、どの大陸の、どの国の出身であっても、古くからの遺産をよりどころとして自分たちの音楽言語を練り上げ、作品を生み出してきました。

LFJ2024では、主に三つの角度から、この極めて豊かなテーマを掘り下げていきます。

音楽を通して「オリジン」が探求された有名な例は、19世紀半ば以降にロシア、ハンガリー、チェコスロバキア、スウェーデン、ノルウェー、デンマーク、フランス、スペインなどで花開いた「国民楽派」です。この運動は、大昔に諸民族の魂から生まれた伝統の限りない豊かさに、価値を見出しました——これらの様々な伝統は、長きにわたり互いに影響を与え、混じり合ってきたわけですが、そのような肥沃な土壌が、作曲家たちの想像力をかき立てたのです。LFJ2024では、この大きな潮流を代表する楽曲の数々をお聞きいただきます。ムソルグスキー、チャイコフスキー、スメタナ、ドヴォルザーク、コダーイ、バルトーク、さらにはグリーグ、シベリウス、アルベニス、ラヴェル、ビゼーらが、各国の限りなく豊かな大衆音楽から想を得、名曲を残しました。

音楽の「オリジン」をめぐるテーマは、**楽曲形式の変遷**にも私たちの関心を向けさせます。時代を超えて多くの傑作を生み出してきたソナタ、四重奏曲、協奏曲といった重要な形式は、どのように誕生したのでしょうか？ LFJ2024では、この問いの具体的な答えとなるプログラムをお届けします。

LFJ2024は、**楽器の起源**にも目を向けます。今日の私たちが知る楽器は、どのように生まれ、時とともにどのような変化を遂げたのでしょうか？人間の息は、あらゆる音楽の起源でした。豎琴とともに世界最古の楽器の一つとされる笛以上に、息を、すなわち世界の起源を体現する楽器があるのでしょうか？ LFJ2024では、格別に長い歴史をほこる楽器もご紹介します。たとえば、今から2000年前にバビロンで生まれた「ウード」は、アラブ／ペルシア文化圏を象徴する撥弦楽器であり、幾世紀にもわたり弾き継がれてきました。また、アルメニアの魂の歌を奏でる木管楽器「ドゥドゥク」は、その独特なサウンドで私たちを魅惑します。

さらにLFJ2024では、**パイオニア的作品**——その法外な革新性によって新たな道を切り拓き、音楽史の流れを変えた作品——も取り上げます。その好例が、ヴィヴァルディの《四季》、ストラヴィンスキーの《春の祭典》、バーンスタインの《ウエスト・サイド物語》です。

LFJ2024は、このインスピレーションに富んだテーマにちなんだ**オリジナル・プロジェクト**もお贈りします。

ラ・フォル・ジュルネTOKYO 2024 ココがポイント！

【ホールA】

- 今年も日本各地からオーケストラが参戦！
東京フィルハーモニー交響楽団と群馬交響楽団が初登場！
- 「キッズのためのオーケストラ・コンサート」や「0歳からのコンサート」を毎日開催。
アメリカ大陸から東欧、日本まで3つのテーマでお届け。家族みんなでLFJを楽しもう！
- キンボー・イシイのタクトでネルソン・ゲルナーのラフマニノフ:ピアノ協奏曲第3番を。
- ルネ・マルタンがイチ押しの若手ピアニスト亀井 聖矢が、
齋藤友香理率いる神奈川フィルハーモニー管弦楽団とチャイコフスキー：ピアノ協奏曲第1番！
- 小林 愛実が奏でるショパンのピアノ協奏曲第2番は必聴。
- オール・ラヴェル・プログラム！
「亡き王女のバヴァーヌ」、「ボレロ」、そしてピアノ協奏曲 ト長調は萩原 麻未の演奏で。
- ルネ・マルタンが今最も推しているヴァイオリニスト、リヤ・ペトロヴァがLFJ初登場、
三ツ橋敬子指揮・東京フィルハーモニー交響楽団と。
- 指揮者クリスティアン・アルミンクがLFJ初登場！
辻彩奈・兵庫芸術文化センター管弦楽団とメンデルスゾーンのヴァイオリン協奏曲を共演。
- オリヴィエ・シャルリエと川本 嘉子、日仏のベテラン奏者がお届けする
モーツァルトの協奏交響曲、中田延亮率いる東京21世紀管弦楽団と共に。
- 伊福部 昭による名作の数々で、日本人の「オリジン」が覚醒する！
- シエナ・ウインド・オーケストラが今年も登場！！
- ブラス界を代表するスタープレイヤー3名によるSUPER BRASS STARS
(中川英二郎、エリック・ミヤシロ、本田雅人) による「ボレロ」LFJスペシャルバージョン！
- 音楽祭の締めくくりは井上 道義&新日本フィルハーモニー交響楽団、
“フォル”なファイナルコンサートに乞うご期待！

【ホールC】

- ヴァイオリン史上に残る革命的作品 **ヴィヴァルディ** の「四季」を **成田 達輝** が率いる横浜シフォニエッタの演奏で。
- アブデル・ラーマン・エル＝バシャ、ネルソン・ゲルナー、**福間洸太郎** らによる **ピアノリサイタル** で充実のひとつときを。
- 抒情性と優美さに溢れた **ショーソン** の傑作《**コンセール**》を、**萩原 麻未** と **オリヴィエ・シャルリエ** の組み合わせで。
- **横浜シフォニエッタ** が **バッハ** から **北欧コンテンポラリー** まで、**角田 鋼亮** の指揮で多彩なプログラムを披露。
- 気鋭のサクソフォーン奏者 **ヴァランティーヌ・ミショー** による、スウェーデンの作曲家 **アンデシュ・ヒルボリ** のクラリネット協奏曲《**ピーコック・テールズ（孔雀物語）**》ソプラノ・サクソフォーン版日本初演。
- **藤木 大地&みなとみらいクインテット**、世界を代表するカウンターテナー **藤木大地** と名手ぞろいのピアノ五重奏による室内楽コンサート。
- 2019年のLFJで話題を呼んだ、**地中海音楽と西洋の音楽を融合させる古楽アンサンブル**、**カンティクム・ノーヴム** が再来日。 **ワード** をテーマにした《**Afsaneh（アフサネー）**》等 **独創的な公演** をお届け。
- ジャズ界のレジェンド **山下 洋輔** が **LFJ初登場**。
「オリジン」をテーマにしたソロLIVEは聴き逃がせない！
- ジャズの“オリジン”のひとつ、**ディキシーランド・ジャズ** を **中川 英二郎 TRAD JAZZ COMPANY** がお届け！
- チェリスト **新倉 瞳** & アコーディオン **佐藤 芳明**、あのアーティストとのスペシャル・コラボも！
- **林 英哲** と **英哲風雲の会** が今年も登場。日本の「オリジン」に迫る！

LA FOLLE JOURNÉE TOKYO 2024

<ホールA・C 出演者/プログラム一部速報>

※曲目・出演者は変更になる可能性があります。

2023.12.28 現在

【その他のトピックス】

- 有料公演会場はホールA・C・D7に加えて、G409が復活！室内楽プログラムがより充実。
- ホールEのキオスクステージが復活！
聴衆参加型プログラム「子どものための音楽アトリエ」や「フォル・ニュイ！！」もお楽しみに！
- テーマの「オリジン」を様々な角度から紐解く講演会。
コンサートの合間には、多彩なゲストによる講演も聞いてみよう。
- 世界で活躍する音楽家たちが若手演奏家を指導する人気のプログラム、マスタークラスも！

そのほか、全ての公演プログラムは<2024年2月中旬>発表予定。
お楽しみに！！

